

福祉社会学会第15回大会プログラム

日 程	2017年5月27日(土)・28日(日)	
会 場	日本社会事業大学(東京都清瀬市竹丘3-1-30)	
大会参加費	事前振込	一般3,000円・院生1,000円
	当 日	一般5,000円・院生3,000円
懇 親 会 費	事前振込	一般4,000円・院生1,000円
	当 日	一般5,000円・院生3,000円
お弁当(28日)	事前振込	1,000円

第1日目 5月27日(土)

10:00-11:00 編集委員会(A309) 研究委員会(A308)
11:00-13:00 理事会(研202)
12:30 受付開始(A棟1階ロビー)

13:00-15:30 自由報告

第1部会 高齢者介護・看取り(C203)

司会: 山口麻衣(ルーテル学院大学)

- 介護福祉士資格の取得ルートによる職務遂行のあり方の違い—「尊厳と自立」概念に着目して—
鈴木由真(東京大学)
- 看取りを可能とする看護小規模多機能型居宅介護の現状と課題—「高齢者ケアシステム」の確立に向けて—
白石敦子(日本社会事業大学)
- 人生の最終段階における高齢者の自己決定、選択、希望—意思決定能力の喪失に、どう向き合うか—
佐藤 惟(東京福祉大学)
- 遠距離介護におけるSNSを用いた遠隔コミュニケーションの会話分析的研究
中川 敦(宇都宮大学)

第2部会 若者問題と若者への支援(A202)

司会: 白波瀬達也(関西学院大学)

- 職業選択過程にある若者のライフストーリー—「後期近代」がもたらす「むなしさ」の経験的プロセス
村上天悠(無所属)
- ひきこもりと当事者活動—当事者性活用の現状とその批判的検討—
関水徹平(立正大学)
- ワークフェア政策下での支援に関する考察—地域若者サポートステーション支援職員の支援観に着目して—
小山田建太(筑波大学)
- 若者ケアラーの語る「キャリア」と「家族」—「私の人生」と「私の家族」— 松崎実穂(国際基督教大学)

15:45-17:45 自由報告／テーマセッション

第3部会 障害者福祉 (C203)

司会：米澤 且 (明治学院大学)

1. 1970年代東京における就学運動の生成

藤原良太 (NPO 法人わかみやクラブ中野区立放課後デイサービスみずいろ／立命館大学生存学研究センター)

2. 「特別な支援」と「共生」のジレンマ—学校現場の葛藤から—

二羽泰子 (日本女子大学)

3. 障害者就労における利用者-職員関係変容に向けた努力の形成

伊藤綾香 (愛知教育大学)

テーマセッション 退職移動—健康、介護、そして労働をめぐって— (A202)

司会：上野加代子 (徳島大学)

1. 退職移動と健康維持—国際退職移動者のトラジェクトリー—

大西美智恵 (香川大学)・上野加代子 (徳島大学)

2. 島根県・西ノ島町シルバーアルカディア事業 —再訪—

辻 京子(四国大学)・上野加代子 (徳島大学)

3. 退職移動—介護と労働

上野加代子 (徳島大学)・辻 京子 (四国大学)

18:00-20:00 懇親会 (厚生棟 2階食堂)

第2日目 5月28日 (日)

9:00 受付開始 (A棟1階ロビー)

9:30-12:00 自由報告

第4部会 子ども・女性 (C203)

司会：土屋 敦 (徳島大学)

1. メンタリングと女性管理職の well-being との関連性—メンターとの社会的関係性による差異の検討—

榊原圭子 (東洋大学)

2. 少子化対策は未婚化に有効か? Becker 結婚市場理論に基づく図解分析の試み

神山英紀 (帝京大学)

3. 児童相談所からみた里親委託の課題—職員へのインタビュー調査を通じて—

藤間公太 (国立社会保障人口問題研究所)

4. 児童相談所問題とオランダの児童虐待防止制度—母娘オランダ亡命事件にふれて—

水岡不二雄 (一橋大学)

第5部会 社会福祉政策 (A202)

司会：金 成垣 (明治学院大学)

1. スウェーデン過疎地域における「選択の自由システムに関する法律」の影響

太田美帆 (静岡大学)

2. ジェンダーと再分配への支持—ISSP のデータを用いたマルチレベル分析—

池田 裕 (京都大学)

3. ワークフェアの分析視角—比較のなかのアメリカ福祉改革—

小林勇人 (日本福祉大学)

4. 生活困窮者自立支援制度における地域づくり

高木寛之 (山梨県立大学)

12:15-13:15 総会・昼食 (B101)

13:30-16:30 大会シンポジウム (開催校・研究委員会共催) (B101)

福祉社会学とソーシャルワーク研究

司会：菊池いづみ (日本社会事業大学)・室田信一 (首都大学東京)

1. ソーシャルワーク実践研究の目的

副田あけみ (関東学院大学)

2. 「社会的なもの」の仕事と社会学のあいだ —ソーシャルワークのグローバル定義から考える—

三島亜紀子 (甘夏だれでも食堂／同志社大学)

3. ソーシャルワーカーの社会的分析に向けて

竹端 寛 (山梨学院大学)

大会に関するお知らせ・お願い

- ・テーマセッションならびに自由報告部会における一人あたりの持ち時間は 30 分(報告 20 分+質疑応答 10 分)です。残り時間(30 分を目安)を全体討論にあてます。
- ・発表者の方は、当日セッション開始 10 分前までに各会場の担当者にレジュメ等の配布資料をお渡しください。
- ・発表時に使用する機材として、ノートパソコンとプロジェクターを用意します。パワーポイントを使用される方は、発表当日ファイルを USB メモリに保存してご持参のうえ、動作確認のために、セッション開始 15 分前に会場にお越しください。
- ・本年度の総会は昼食をとりながら開催しますので、お弁当の予約をお勧めします。
- ・本プログラムに変更が生じた場合は、学会公式サイト (<http://www.jws-assoc.jp/>) でお知らせしますので、適宜チェックをお願いします。

会場案内

■日本社会事業大学清瀬キャンパス 西武池袋線清瀬駅下車、清瀬駅南口バスターミナル 2 番乗り場よりバス 6 分(西武バス下里団地行、花小金井駅行、滝山営業所行で「社会事業大学前」下車)。

■路線図 <http://www.jcsw.ac.jp/about/outline/access.html>

■日本社会事業大学 清瀬キャンパス校内図

※校内に駐車スペースはございませんので、公共交通機関をご利用ください。



お問い合わせ

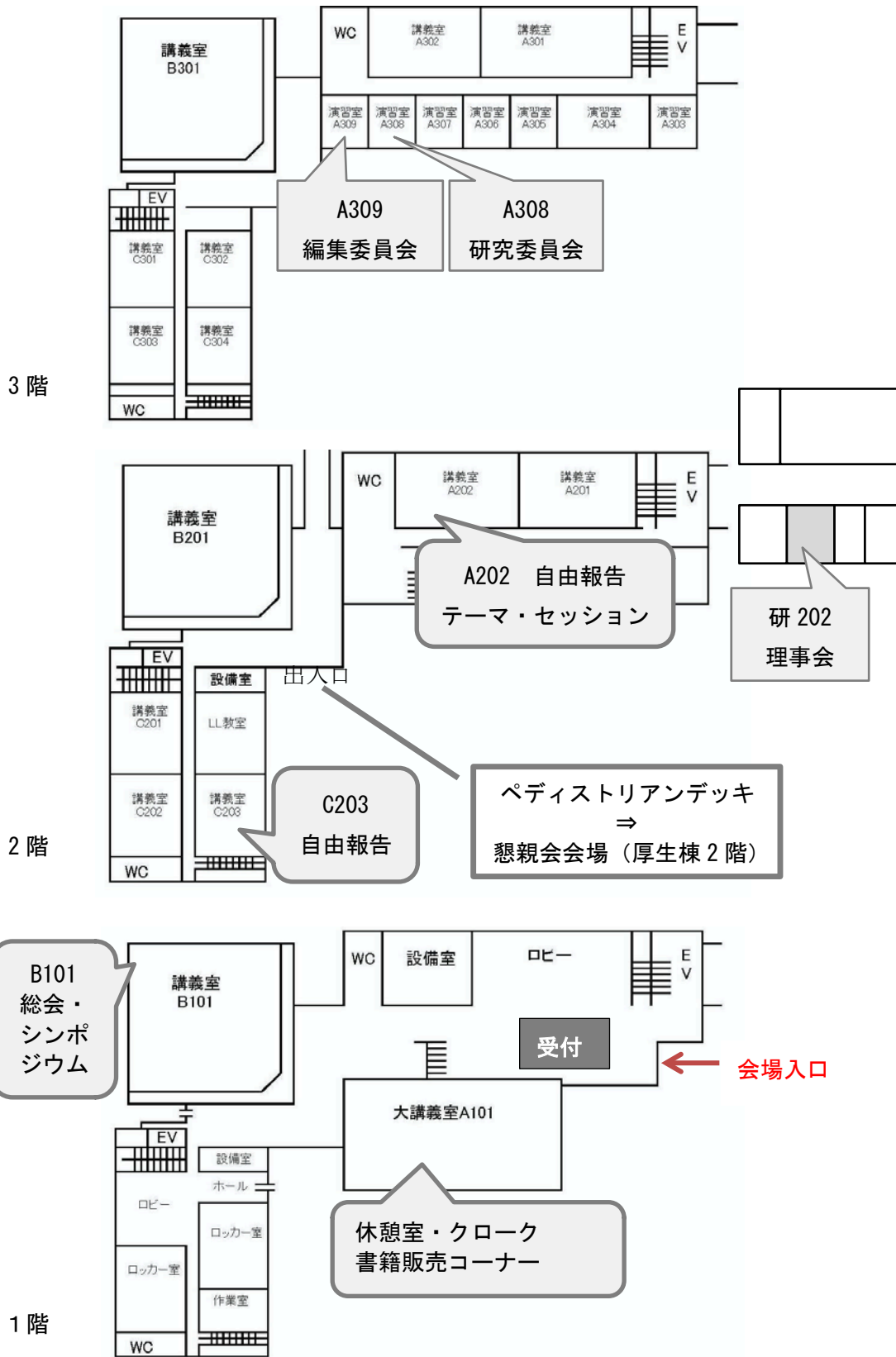
福祉社会学会第 15 回大会実行委員会 委員長 菊池いづみ

[事務局所在地] 204-8555 東京都清瀬市竹丘 3-1-30 日本社会事業大学社会福祉学部菊池いづみ研究室内
042-496-3000 (代表)

福祉社会学会第 7 期研究委員会 委員長 稲葉昭英

[事務局所在地] 108-8345 東京都港区三田 2-15-45 慶應義塾大学文学部稲葉昭英研究室内
03-3453-4511 (代表)

■大会会場フロアマップ(A棟・B棟・C棟・研究棟)



交通アクセスのご案内

■路線図

